

ステップアップ

だいじ わたなべ しんかん さく しよどうか けん じぎょうだんりようしゃ
題字：渡邊 真観 作（書道家 兼 事業団利用者）

ねん
2024年 新年号（vol.40）

ひだり ひ がえ けんしゅうりょこう みぎ えいねんきんぞくひょうしょうしき しゃしん
（左）日帰り研修旅行（右）永年勤続表彰式の写真です♪



とくていひ えいりかつどうほうじん
特定非営利活動法人（※令和4年6月3日付で認定NPO法人格を取得しています。）

みなと障がい者福祉事業団

〒105-0014 港区芝1-8-23 港区立障害保健福祉センター5階
電話 03(5439)8062 FAX 03(5439)2515

HPアドレス <http://www.minato-jigyodan.org>

2024

みなと障がい者福祉事業団では、X（旧：Twitter）で
タイムリーな活動報告を、HPでは各事業の詳しい情報
を掲載しています。是非ご覧ください😊





新年のご挨拶



みなと障がい者福祉事業団 理事長 堀 信子

新年あけましておめでとうございます。

昨年、新型コロナウイルス感染症の感染症法の法的位置付けが5類感染症へと移行したことで、社会全体がコロナ前の活動に戻ることができ、私たちも日常を取り戻し始めることができました。

障がい者の就労については、今年4月から法定雇用率が2.3%から2.5%へ引き上げられる予定で（※）、これに伴い、企業からの新規事業立上げや事業所開設に関する相談、求人情報の提供依頼が増えています。

私たちは、今年も昨年以上に多くの企業等の積極的な活動が予想される中、障がいのある方々と企業等との架け橋として、両方に頼りにされる存在であり続けるため、より柔軟に対応していきます。

障がい者の就労環境が大きく変化する中、私たちは、企業との独自の繋がりを活かし、本人にとって最適な就業先を紹介するとともに、長く社会で活躍できる力を育てる支援を行っています。障がいのある方々が自分らしく働けるよう、一般就労の推進だけでなく、福祉的就労を含む多様な就労機会の提供にも力を入れています。

今年も引き続き、利用者の方々や地域社会に根ざした活動を行う企業や関係団体等との絆を深め、障がいのある方々が、職業を通じて社会参加できる地域共生社会の実現をめざします。

皆様のご支援に心から感謝し、本年も変わらぬご指導をお願い申し上げます。

どうぞ本年もよろしくお願いたします。

※障がい者の法定雇用率引上げについては、雇用率の段階的な引上げのほか、精神障がい者の算定特例の延長や短時間労働者（10～20時間未満、対象条件あり）の雇用率算定など、障がい者雇用の取組を推進する方策が示されている。

	令和5年度	令和6年4月～	令和8年7月～
民間企業の法定雇用率	2.3%	2.5%	2.7%
対象事業主の範囲	43.5人以上	40.0人以上	37.5人以上



だい 15 かい ねん きんぞく ひょうしやうしき
第15回永年勤続表彰式

11月11日(土)に行い、勤続15年の方を初めとして、60名の方が表彰となりました。

【第1部】 表彰式

せいしゆく ふんいき なか やぎはらふくりじちやう
静肅な雰囲気の中、八木原副理事長から一人
ひやうしやうじやう じゆよ
ずつ表彰状が授与されました。

みな どうどう ひやうしやうしき のぞ
皆さん堂々と表彰式に臨んでいました。



こんしんかい
【第2部】 懇親会

しんがた かんせんしやう しゆうそく
新型コロナウイルス感染症が終息したことで、3
年ぶりに懇親会を開催しました。出席者の家族や
ゆうじん しょくじ みな たの
友人の方たちと食事をしながら、皆さん楽しそうに
かんだん
歓談されました。

「表彰されて嬉しいです。」「これからも元気に
がんば げんき
頑張りたいです。」など表彰者からコメントを頂き
ました。イベントに参加した利用者の皆さんも、
せんぱい すがた み しゆうしよくいよく わ がんば
先輩たちの姿を見て、就職意欲が沸き、頑張っていたらと期待しています。
う
表彰を受けられた方々、おめでとうございました。



じっせきほうこく れいわ
★就職者実績報告★ (令和5年7月～令和5年11月まで) 11名

しゅうろう どうろくしや
就労支援センター「かもめ」登録者の就労実績です

7月	2名 (精神)	じむ きやういく がくしゅうしえん 事務・教育・学習支援
8月	4名 (精神)・(身体)・(知的)	じむ のうきぎやう 事務・農作業
10月	3名 (精神)・(身体)	サービス業・事務・教育・学習支援
11月	2名 (精神)・(身体)	事務



共同受注

今年度の主な共同受注の受託報告



昨年さくねんに引き続きひきつぎ、港区みなとくは「長寿ちようじゆを祝いわう集つどい」を10月24日(火)に東京プリンスホテルとうきようで開催かいさいしました。この催もよおしは、港区く内在住ないざいじゆうの76歳さい以上の高こう齢れい者しやの方かたに参集さんしゆういただき、お祝もよおいする催もよおしです。

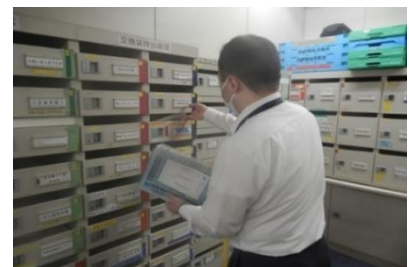


共同受注きようどうじゆちゆうでは、区内くの4つの就労支援事業所しゆうろうしえんじぎようしよの協きようりよく力を得えて、参加者さんかしゃへ配付はいふするプログラム等なを紙袋かみぶくろに詰つめる作きぎよう業おこなを行いました。

また、ヒューマンぷらざにて11月18日(土)に開催された「港区しょうがいしやさんか障が害が者た参加型か防ぼう災さい訓練くんれん」では、区内く6つの就労支援事業所しゆうろうしえんじぎようしよの協きようりよく力を得えて、訓練参加者くんれんさんかしゃに配付はいふする記念品きねんひん(防ぼう災さい啓けい発はつ用ようメめッつセせーじジじャゃカかーー、クくッっキきー、ドどリりッっパぱッっクくコこーーヒひーー等な)をようい用意よういしました。このようたに、単たん独どくの事じ業ぎ所しよでは受うけられきない規き模ぼの仕し事ごとを事じ業ぎ団だんが窓まど口くちになっきて、共き同どうで受じゆ注ちゆうする取とり組くみを推すい進しんしています。

インターンシップ

障じん害じか者れんインけいタみなーさまンちシからッぞプでは、人じん事じ課かとれんの連れん携けいや皆みな様さまの力ちから添ぞえにより、障しょう害がい者しや福ふ祉し課かや教き育いくセしンしタしーでも就しゆう労ろう体たい験けんを行おこなうなおこなど、インしんタしんーしんシしッしプ生せいの活かつ躍やくの場ばが広ひろがっこんていこんます。今こん後ごも職しよく域いきの拡かく大だいにより活かつ躍やくの場ひろを広ひろげ、就しゆう労ろう体たい験けんの充じゆう実じつにつなつなつげつていつくつとつももに、港ぎやう区せいの行こう政じやうサこうーけんビス向こう上けんに貢こう献けんしていきいます。



障けん害がく者すインきタきーきシきッきプの見けん学がくについすて、少すこしでも気きにななったたら、ぜじひ実じ際さいに見みにき来きてみみまませんんか。ご連れん絡らくのうえ、お気き軽がるにお越こししくくだださい。お待まちしておおりります。

はなみずき (港区役所内福祉売店)

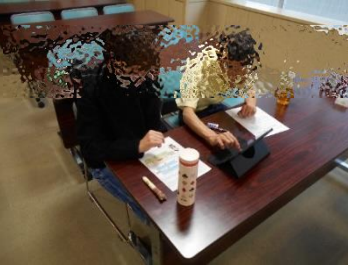
港みなと区く内の福ふ祉し作さく業ぎよう所じよの自じ主しゆ製せい品ひんを販はん売ばいしてかんいけいじじょう

各かく所しよで行おこわれまつるお祭まつりは、売う上あげアさッぎプ=作さ業ぎよう所しよの利こう用ちん者ちんの工こう賃ちんアちんッちんプちんや、売じゆう店じしや従しや事かい者さんの社ぜ会つこう参き加かいの絶く好みんの機とう会しゆです。10月しゆは区しゆ民たいセたいンたいタたいー等とうを主しゆ体たいとしたお祭まつりが区く内ない各かく所しよで行おこなわれ、芝しば浦うら港こう南なんふれあしょういがいまつり、生しやう涯がい学がく習しゆうセしんンぼしタぼしー(新しん橋ぼし)のフふエえスすティていばばーん、麻あ布ぶ区く民みんセせンんタたーふれあさんいさんまつりに参よ加おしまにした。夜よ遅おくなるにほど販にやぎかぎで交こう流りゆうが楽たのしめかいるお祭がいががあがったこほこか、海かい外がいの合が唱しょう団だんの子こども達たちと翻ほん訳やく機きを使つかっつかて交こう流りゆうがいろいろううと、色いろ々々な体たい験けんがができできました。





しゅうろうじゅんび
就労準備プログラムの取組



はばたきでは、午前^{ごぜん}に就労訓練^{しゅうろうくんれん}プログラム(清掃^{せいそう})を行い、
午後^{ごご}は就職^{しゅうしょく}・就労継続^{けいぞく}のための就労準備^{じゅんび}プログラム^{おこな}を行っ
ています。

作業^{さぎょう}スキルのプログラムでは、毎月^{まいつき}発行^{はっこう}しているプログラム
の予定表^{よていひょう}「はばたきなう。」の発送^{はっそう}準備^{じゅんび}や、この「ステップアップ」
の封入^{ふうにゅう}作業^{さぎょう}なども取り入れて^といます。このような^い作業^{さぎょう}を通して、
事務^{じむ}作業^{さぎょう}スキルの向上^{こうじょう}をめざしています。

また、新た^{あら}にタブレット^{どうにゅう}を導入^きし、IT機器^{そうぎ}の操作^{さくせい}にもチャレン
ジ^{はばひろ}しています。今後^{こんご}は動画^{どうが}学習^{がくしゅう}、はばたきのPR^{さくせい}動画^{はばひろ}を作成^{かつよう}するなど、幅広^{はばひろ}く活用^{かつよう}
していく^{よてい}予定です。

めいしゅうしよくしゃほうこく
はばたきから1名就職者報告

このたび、右^{みぎ}の写真^{しゃしん}にある見学^{けんがく}をきっかけ^{めい}に、1名^{しゅうしょく}の就職^きが決
まりました！就職^{しゅうしょく}先^{さき}は、わーくはびねす農園^{のうえん} Plus豊洲^{プラスとよす}で、農園^{のうえん}
での仕事^{しごと}になります。見学^{けんがく}後^ご、本人^{ほんにん}の強い希望^{つよきぼう}で実習^{じしゅう}が実現^{じつげん}
しました。実習^{じしゅう}は久しぶ^{ひさ}りで緊張^{きんちょう}もありましたが、「4日間^{よっかかん}頑張り^{がんば}
ます。」と言って前向^{まえむ}きに実習^{じしゅう}に取り組^{とく}んでいました。



その後^ご、面接^{めんせつ}を経て見事^{みごと}採用^{さいよう}となり、はばたきから羽^は
ばたいてい^はかれました。

はばたきを卒業^{そつぎょう}する日^ひには、本人^{ほんにん}からはばたきの
利用者^{りようしゃ}さんへ向^むけて、「新しい^{あた}いところ^{ところ}で頑張り^{がんば}ます。」と、
これから^{あら}新たな場所^{ばしょ}での抱負^{ほうふ}を話^{はな}してくれました。はば



たきでは卒業^{そつぎょう}後^ごの支援^{しえん}で、6か月^{ろっかげつかん}間^{かん}のアフターフォロー^{ていちゃくしえん}(定着^{おこな}支援^{なが})を行い、長^{なが}く・
楽^{たの}しく働^{はたら}き続け^{つづ}られるよう寄^より添^そった支援^{おこな}を行っています。

また、就労支援^{れんけい}センターかもめとも連携^{れんけい}しながら、見学^{けんがく}先^{せん}や実習^{じしゅう}先^{せん}の拡充^{かくじゅう}に向
けて、企業^{きぎょう}へアプ^あプローチ^ぷち^ちをしていきます。

今後^{こんご}も利用者^{りようしゃ}の皆^{みな}さんの希望^{きぼう}する就職^{しゅうしょく}に向けてサポ^さート^ぽしていきます。

かつどうほうこく
活動報告

さくねん がつ くみん くない かいさい
昨年10月には、みなと区民まつりをはじめ、区内で開催された6か所のお祭りに出店しました。

みなとく めいじやすだせいめい れんけいじぎょう
また、港区×明治安田生命との連携事業で「MIM - NANO マルシェ」にも参加しました。

りようしゃ しよくいんともども たの
カフェ・ドゥーも利用者、職員共々出店を楽しみつつ
だいせいきょう はんばい おわ じぎょうだん
大盛況で販売を終えることができ、ホッとしています。事業団
かんけいしゃ みなさま がいはん きょうりょく おうえん かいじょ
の関係者の皆様にも外販イベントのご協力や応援、会場での
こうにゅう しえん
ご購入など、ご支援いただきありがとうございます。



みなみあざがせいそう
南麻布清掃

よんちょうめふくししせつ せいそう せんたくさぎょう かいせつとうしよ じゆたく ことし
南麻布四丁目福祉施設の清掃・洗濯作業を開設当初から受託し、今年で4年目
になりました。あさはや しごと かくほ かない
朝早くから仕事をするため、利用者の確保はずっと課題となってい
ましたが、12月に新しい利用者が加入しました。たいぼう しん ぐわ
待望の新メンバーが加わったこと
でじかんてき よゆう ていねい かくじつ さぎょう と
で時間的な余裕ができ、これまで以上に丁寧に確実な作業ができるように取り
組んでいます。



センター清掃

ごうけい めい あたり
9月21日より1名、10月2日より1名、合計2名の利用者が新しくセンター
かきゅう はじ かんきょう な ようす さいきん
清掃に加入しました。初めは作業にも環境に慣れない様子でしたが、最近では
ろうかせいそうじ おお うご ゆかめん すがた
廊下清掃時に水モップを大きく動かし、床面をどんどんきれいにしていく姿に
せいちょう かん こんご さまざま かしよ いっしょ がんば
成長を感じます。今後も様々な箇所を清掃できるように一緒に頑張りましょう。

じっしゅうせいうけい じょうきょう
実習生受入れ状況 (令和5年4月～12月)

事業所名	実習受入人数
就労移行支援事業所はばたき	計 46 名
就労継続支援 A 型事業所かがやき (下記内訳)	計 41 名
・カフェ・ドゥー	35 名
・センター清掃	4 名
・南麻布清掃	2 名

障がい者清掃作業指導員コース研修受講報告

事業団職員3名が11月に2日間の研修を受講しました。

今回の研修は、現場で指導をする支援員の指導技術をさらに

高めるための研修で、講義と実技のほか、特別支援学校へ行き、そこで行っている清掃指導の見学も行いました。実技では、協会講師からダスタークロス・水モップ・ガラス拭きの3種類について、作業工程のポイントや指導方法を学びました。

研修終了後には、修了証書をいただきました。研修で学んだ技術を指導の場で実践し、利用者の就労意欲向上に繋げていきます。



足立特別支援学校一日インターンシップ

足立特別支援学校の生徒の皆さんに、はばたきとカフェ・ドゥーで業務やプログラムを体験してもらいました。

写真ははばたき体験時の様子です⇒



日帰り研修旅行

日帰り研修旅行の報告

9月30日(土)に日帰り研修旅行を実施し、利用者と職員を合わせ34名が参加しました。

今回は「鈴廣かまぼこの里」にてかまぼこ・ちくわ作り体験と「生命の星・地球博物館」、「小田原城てんしゅかく」の見学を行いました。事業団ではふだん顔を合わせない利用者と職員もこの機会を利用し、お互いの親睦を深めることができました。また、公共の場所での立ち振る舞いや集団行動でのルールを守る

ことを旅行を通して理解することを目的としていましたが、研修旅行で学んだ知識や経験が今後の就職につながることを期待しています。



地域生活支援拠点事業についての紹介

地域生活支援拠点事業とは、障害者(児)の重度化や高齢化、「親亡き後」を見据え住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域生活支援拠点のコーディネーターが中心となって、関係機関と協力しながら、地域全体で支える仕組みです。

ご家族の病気やケガなどの「もしも」の時に備えて、障害者の将来の行先や居場所を探すお手伝いをします(要事前登録※)。

※事前登録をお勧めするのは、港区在住で次のいずれかに該当し、緊急時の生活維持に不安がある方

- ①身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- ②診断書等による認定で障害福祉サービスや障害児通所支援を利用できる方
- ③指定難病の病名が障害者総合支援法の対象疾病に該当する方

★事業団の活動に共感してくださる皆様へ★

賛助会費納入のお願いです。個人、団体共に1口3,000円です。
ご納入いただける方は、大変お手数ですが、郵便振替「払込取扱票」により最寄りの郵便局でお払込くださいますようお願いいたします。

郵便払込先：特定非営利活動法人みなと障がい者福祉事業団
00180-4-594846

◎ご納入いただける方には、「払込取扱票」をお送りします。
【問合せ】 事業団事務局 03(5439)8062

事業団は港区ふるさと納税制度の対象団体にも指定されています。
詳細は港区ホームページをご参照ください。